

# Uenoyama Chardonnay 2019

植ノ山畑 シャルドネ

過去最も完熟したVT  
上山ブレンドによる  
新基軸シャルドネ

植ノ山畑シャルドネ 2019



## Technical data

- ◆ 品種構成 シャルドネ95%、プティマンサン5%
- ◆ 収穫日 2019年10月1,2、11月6,7日
- ◆ 畑 植ノ山畑(一文字短梢、樹齢10~11年)、  
原口畑(一文字短梢、樹齢5~6年)
- ◆ アルコール度数 12.0%vol.
- ◆ 総酸度 4.7g/L (酒石酸換算)
- ◆ pH 3.60
- ◆ 樽比率 95%(新樽50%) 約11カ月
- ◆ 生産本数 1180本
- ◆ クロージャー コルク (DIAM10)
- ◆ 瓶詰日 2020年9月2日
- ◆ 発売開始日 2021年4月

## Wine Story

植ノ山シャルドネは17VT以来です。0.9ha あるシャルドネ畑でも特に優れたブドウのみを選別して醸造しています。初VTは15年からですが、一貫して拘ってきたのは樽発酵、樽熟成、そして単一品種でした。今回はわずかにプティマンサンをブレンドすることで、これまでにないボリュームをプラスしています。かみのやま、そして私たちにしか表現できない、新しいシャルドネの提案です。

トップから香る、洋ナシやリンゴのフレッシュな果実味、桃や杏の核果系果実が溢れた後に樽からくるバニラやスパイシーさが甘くなりすぎるのを抑えています。現在(21.3)はまだ、ばらけた印象ながらポテンシャルの高さは十分感じていただけます。貯蔵してさらに一体感が生まれてからが飲みどころです。

## Technical Supplements

植ノ山畑の中でも特に優れたブドウのみを選び、苦味や過剰なフェノールを抑える為に全房で軽めにプレスしています。また、最初は果汁を酸化的に扱い樽へ移した後は培養酵母を添加せずに発酵が始まるのを待ちました。発酵を確認できたのは11日目…どれほど安心したか想像できるでしょうか。その後もゆっくりと着実に発酵は続き、翌春4月にMLFが完了しました。程よく樽香とのバランスもとれた所で澱引きし、タンクで貯蔵していたプティマンサンをわずかにブレンドしました。シャルドネ単一でも十分美味しかったのですが、試しにブレンドしたら引き返せなくなりました。旨い方を選択する。後悔はありません。今からでも十分楽しめますが、夏(21.9月)以降がお勧めです。



## ウッディファーム&ワイナリー

有限会社蔵王ウッディファーム  
〒999-3212 山形県上市市原口829  
TEL023-674-2343 Fax023-677-2020  
e-mail:winery@woodyfarm.com

  
蔵王山麓かみのやま  
**WOODY FARM & WINERY**